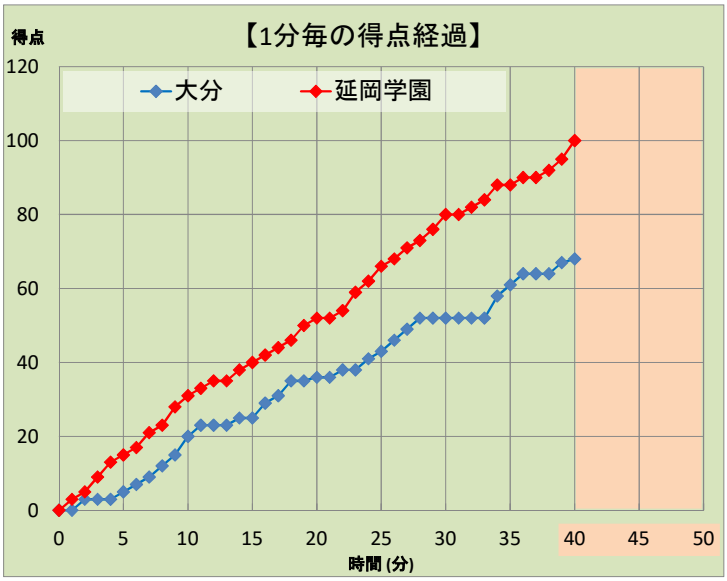
第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月23日　（土）　9:00	
コート	Dコート	第1試合
カテゴリー	女子	1回戦
主審	山中　萌衣	
第1副審	篠原 正則	
第2副審	萩原 春乃	

TEAM A				TEAM B
大分	68	20 1st 31	100	延岡学園
大分2位		16 2nd 21		宮崎1位
		16 3rd 28		
		16 4th 20		
		OT		
●				○

【BOXスコア】

TEAM A　大分高等学校

番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	有墨　遥野	◎	15		7	1	
5	牧　唯夏	○	0				1
6	成松　朋華		3	1			1
7	水田　七葉		0				
8	奈須　彩乃	○	8	2	1		4
9	永松　美咲		0				
10	秋吉　楓	○	19	4	2	3	2
14	山田　晶	○	23	6	2	1	1
コーチ	楠本　哲二						
合　計			68	13	12	5	9

TEAM B　延岡学園高等学校

番号	選手名		得点	3P	2P	FT	反則
4	佐藤　亜美		0				
5	デンベル　サナタ		14		7		1
6	谷ノ口　陽菜		6	2			
7	笹栗　圭夏	○	4		2		1
8	甲斐　心温	○	7	2		1	2
9	岩切　陽菜		6		1	4	1
10	愼野　綾乃	◎	5	1	1		1
11	柳田　蘭		0				1
12	河野　すみれ		0				
13	塩月　絢音	○	11	3	1		1
14	西野　彩音		0				1
15	ムボムボ　ムロロ　ファーロン	○	47		20	7	
16	平田　遥香		0				
17	甲斐田　春姫		0				1
18	米倉　菖乃		0				1
コーチ	内村　昌弘						
合　計			100	8	32	12	11

【戦評】

全九州大会1回戦、大分県2位大分対宮崎県1位延岡学園の対戦、大分のスターティングメンバーは、＃4、＃5、＃8、＃10、＃14、延岡学園のスターティングメンバーは、＃7、＃8、＃10、＃13、＃15で試合開始。第1Q、まずは延岡学園が＃8の3ポイント、＃7の速攻でリズムを作る。その後＃15がオフェンスリバウンドから確実にゴール下を決め点差を広げる。対する大分は＃14の3ポイントを中心に、＃4、＃8、＃10のミドルで得点を重ねるが第1Q終了間際、延岡学園＃10と＃13の連続3ポイントが決まり、20－31と延岡学園が11点リードで第1Q終了。第2Q、大分は延岡学園＃15へのプレッシャーを強めアーリーオフェンスから少しずつ点差を縮めようとする。一方延岡学園は＃15が引き続きゴール下で優位を保つ。大分のファウルが重なったこともあり、フリースローも含めて前半で31得点の大活躍を見せる。36－52と延岡学園がリードを16点に広げ前半終了。第3Q開始早々、大分が延岡学園＃15へのパスをカットし＃4の速攻につなげ先制点を挙げる。その後も積極的にオフェンスリバウンドをに飛び込み＃8、＃10、＃14の3ポイントで追い上げる。対する延岡学園は＃15のゴール下に加えて＃13の連続得点でリードを広げ第3Qは52－80で終了。第4Q序盤大分はディフェンスのプレッシャーを強め速攻に持ち込むもフィニッシュが決まらず苦しい展開に。それでも＃8、＃10、＃14の3ポイントでなんとか食らいつく。延岡学園は外角のシュートに対する厳しいチェックと途中交代の＃5がゴール下で踏ん張り簡単には追いつかせない。リードを守った延岡学園が68－100で勝利。大分は粘り強いディフェンスと確率の高い3ポイントで追い上げたが終始インサイドで優位を保った延岡学園が2回戦へ駒を進めた。

【戦評記載者】　増永　洋祐
福岡県バスケットボール協会